

平成29年度 定時総会の開催報告



平成29年6月13日（火）大阪国際交流センターにおいて、会員7,359名（出席者719名、委任状提出者1,232名、賛成議決権行使者5,408名）の出席を得て公益社団法人大阪市シルバー人材センター平成29年度定時総会が開催されました。

総会は正会員の金澤百合子さんの司会によって進行され、開会にあたって、中山芳樹理事長の挨拶に続き、ご来賓の諫山保次郎大阪市福祉局長から祝辞をいただき、河野圭司福祉局高齢者施策

部長、岸田晃和いきがい課長のご紹介のあと、正会員の赤阪昇三理事が議長に選出され議案審議に入りました。提出された議案は「平成28年度事業報告」「平成28年度決算報告及び監査報告」「定款の一部改正」「役員を選任」の4議案で、いずれも原案どおり可決承認されました。また、理事会の承認事項の「平成29年度事業計画」「平成29年度収支予算」の2点について報告されました。定時総会は活発な質疑が行われるなど盛会のうちに閉会となりました。



理事長挨拶要旨

理事長の中山でございます。

本日は、会員の皆様方には、平成29年度の定時総会に多数ご出席を賜り誠にありがとうございます。

日頃から親切・丁寧をモットーに真摯に就業に励まれています会員の皆様方に対しまして、衷心より敬意を表するとともに深く感謝申し上げます。

また、ご来賓として、公務ご多忙のなか諫山大阪市福祉局長様をはじめ大阪市福祉局の方々にご臨席を賜っております。心から感謝申し上げますとともに厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月19日に発表がありました、世界保健機関（WHO）の「世界保健統計2017」では、2015年の日本人の平均寿命は83.7歳で長寿世界一になっております。

一方、6月2日に発表のありました人口動態統計によりますと、2016年に生まれた子どもの数は97万6,979人で、年間の出生数で初めて100万人の大台を割り込んだとのことで、我が国の少子高齢化はますます進展いたしております。

このまま少子高齢化が進展しますと、2025年には人口の5.5人に1人が満75歳以上となる「超・超高齢社会」を迎え、人手不足が経済成長の足かせとなり、医療費や介護保険、年金給付などの社会保障費の負担が増大し、年金や介護などの社会保障制度の存続も危うくなるとされております。

進展する超高齢社会においては、国民一人一人が健康に留意し社会の負担とならないように努めるとともに、高齢者においては可能な限り健康寿命を伸ばし、「福祉の



理事長 中山 芳樹

受け手」になることなく「社会の担い手」となって支える側になることが求められており、高齢者が臨時的かつ短期的な就業に就くことを通じて社会参加を進め、いきがいの充実や健康の増進とともに地域社会への貢献を目指すシルバー人材センター事業はますます重要なものになっております。

当センターは昭和59年2月の設立以来、請負・委任による就業を中心に事業の拡大を進め、現在は労働者派遣業や有料職業紹介事業、訪問介護事業のほか、平成27年度から企業の人材流出や労働力不足の解消を目指した「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」に取り組んでおり、就業開拓コーディネーターを増員して、ニーズに対応した高齢者の就業の場の提供拡大に取り組んでいるところです。

本年4月から「大阪市介護予防・日常生活支援総合事業」が開始されましたことから「生活援助サービス従事者研修」を開催し、人材養成に努めているところでございます。

今後とも、高齢者が長年にわたって培ってこられた知識や経験、技能を活かし働くことを通じて「いきいき」と活動する社会の実現を目指して、会員、役職員一丸となって事業の推進に努め、活力ある地域社会の構築に寄与してまいりますので、皆様方のお一層のご協力をお願い申し上げます。

ご参会の会員の皆様方並びにご家族の方々のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

平成28年度事業実績報告

- 会員数（平成29年3月末）
9,653人（対前年+25人、0.8%）
（男：6,234人、女：3,419人）
- 就業実人員（派遣含む）
6,176人（対前年-135人、97.9%）
- 就業率
64.0%（対前年-1.9ポイント）
- 契約件数（派遣含む）
42,797件（対前年+1,254件）
内訳 { 公共 1,878件（-236件）
 民間 40,919件（+1,490件）
- 契約金額（派遣含む）
2,648,378千円（対前年-23,804千円）
内訳 { 公共 494,622千円（-48,003千円）
 民間 2,153,756千円（+24,199千円）

平成29年度事業計画

1. 就業開拓提供事業の推進
2. 普及啓発事業の推進
3. 研修会・講習会の開催及び拡充
4. 相談事業の拡充
5. 安全・適正就業事業の推進
6. 訪問介護事業の推進
7. 独自事業の推進
8. 職業紹介事業の推進
9. 労働者派遣事業の推進
10. 会員拡大の推進
11. 組織体制の充実強化
12. 財政基盤の強化

平成29年度収支予算

（単位：千円）

項	目	29年度予算額
経常収益	受託事業収益	2,166,980
	独自・企画提案事業収益	9,261
	労働者派遣事業等受託収益	55,860
	有料職業紹介事業受託収益	150
	介護保険事業収益	13,360
	受取会費	11,814
	受取補助金等	97,400
	その他収益	359
	経常収益計	2,355,184
経常費用	事業費	2,301,854
	管理費	53,330
	経常費用計	2,355,184
当期経常増減額		0

新役員のご紹介

新たに就任された役員をご紹介します。
なお、6月14日付けで事務局長に就任しました。

常務理事兼事務局長

小倉 雄三



また、長年にわたってセンターの運営にご尽力賜りました次の役員の方が退任されました。

原田 展克 様（常務理事兼事務局長）

大変、お世話になり誠にありがとうございました。



安全研修会報告

第2部として、定時総会終了後に安全研修会が開催され、大阪府警察本部 交通総務課 交通安全指導班及び府民安全対策課 生活安全指導班の方々を講師として、「交通安全教室」「特殊詐欺被害にあわないために」と題して、ご講演をいただきました。

寸劇を交えたわかりやすい研修会で盛況のうちに終了しました。

講師の聴衆を飽きさせない演出で、出席者の方々は最後まで熱心に聴講されていました。

